



【飲食の場面】で確認

マスクをしていますか？ 5人以上になっていませんか？
2時間を超えていませんか？



マスクの着用、手洗いを徹底しましょう。

冬の備え 北海道のコロナ対策



【場所】を確認

新北海道スタイルを実践していますか？



北海道コロナ通知システムと接触確認
アプリCOCOAを活用しましょう。



【行動】を確認

距離をとっていますか？ 長時間の会合ではありませんか？



高齢者や基礎疾患のある方と接する
場合は、慎重に行動しましょう。



テレワークや時差出勤を活用し、
体調の悪いときには外出を控えましょう。

■ うつらない。うつさない。感染防止のために、いま私たちが気をつけること

■ いまこそ「地域のチカラ」を！

■ 特定放射性廃棄物の最終処分と道の条例について

■ 赤れんがニュース ■ 道議会レポート

■ おいしい道産品プレゼント

※感染防止対策を徹底して取材しています。

北海道
公式ウェブサイト



北海道庁広報
Twitter



北海道
ミライノート



北海道庁ブログ
「超!!旬ほっかいどう」



北海道メールマガジン
Do・Ryoku(動・力)



北海道庁インターネット
放送局「Hokkai・Do・画」



クックパッド
公式キッチン「北海道」



うつらない。うつさない。 感染防止のために、いま私たちが気をつけること

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らすには、飛沫・接触感染を避けるよう、意識的に対策を行うことが大切です。冬の換気対策に関する専門家のアドバイスも、ぜひ参考にしてください。

感染リスクが高まる場面とは

冬の寒さが厳しい北海道では、暖かい屋内に人が集まりやすくなります。特にこれからの季節は、忘年会やクリスマス、新年会など、人と接する機会や、飲食を伴う場面が増えます。

一人一人が「その場面」「その場所」「その行動」で感染リスクを回避できているか、しっかりと確認し、年末年始に向けた感染防止対策を徹底していきましょう。

飲食を伴う懇親会など

- 飲酒の影響で気分が高揚すると、注意力が低下し、大声になりがちです。
- 狭い空間に長時間、大人数が滞在することも感染リスクが高くなるため、少人数、短時間の会とするなど注意が必要です。
- 回し飲みや箸などの共用も避けましょう。

大人数や長時間に及ぶ飲食

- 長時間の飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒などは、短時間の飲食に比べて感染リスクが高まります。
- 特に5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるので、斜め向かいに座る、会話時はマスクを着用するなど十分注意しましょう。

マスクなしでの会話

- マスクなしでの感染事例が確認されているカラオケなどのほか、車やバスで移動する際の中でも必ずマスクを着用するなどの対策が必要。

冬の効果的な換気対策は？



北海道大学工学研究院 環境空間デザイン学研究室 教授 林基哉さん

空気を暖めながらの窓開け換気をお勧めします

ただし、こうした機械換気だけでは十分とはいえません。人が集まって過ごす場合や家族の感染リスクが高い場合は、窓を開けて換気を強化することが必要です。

窓開けの際に工夫したいのは、外の冷気が直接入り込まないようにする。具体的には、窓を数センチ開けて常時換気しながらそばに暖房器具を置いておく、外からの空気を暖めることができます。また、人のいない部屋の暖房を入れたまま窓を開けて換気し、その空気を人のいる居間などに送るという2段階換気も効果的です。このほか、人が集まる際には、台所の換気扇も活用するといでしょう。

偏見や差別は絶対にやめましょう！

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中で、感染された方々やそのご家族、医療・介護従事者の皆さんをはじめ、私たちの生活を支えてくださっている関係者の皆さんが、いわれのない偏見や差別、誹謗中傷などにより心を痛めています。こうした心ない行為は、許されるものではありません。

差別やいじめなど人権侵害につながるような行動をとることのないよう、道民の皆さんには、正しい情報のもと、冷静に思いやりのある行動をお願いします。



コロナ差別は絶対にやめよう



正しく理解し思いやりある行動を

発熱があり、医療機関を受診される時は 事前に電話相談を！

- 1 かかりつけ医がいる方は・・・かかりつけ医にお電話を！
- 2 かかりつけ医がない方は・・・次の受診相談センターにお電話を！

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター(24時間) (通話料無料) **0800-222-0018**

年末年始の期間中、医療機関を受診したい場合や、生活に不安を感じた場合などは、こちらのウェブサイトをご覧ください。



いまこそ「地域のチカラ」を！

新型コロナウイルスの感染拡大で、私たちの日常は大きく変化しました。こうした中、それぞれの地域の強みや特長を生かし、新たな魅力づくりに取り組み道内の動きを紹介します。

北海道型ワーケーションを展開

道では、2019年度から市町村と連携し、新しい働き方として注目されているワーケーションの取り組みを進めています。今年度は、モデルプラン作成のほか、ワンストップ窓口となるポータルサイトを開設、情報提供や企業、自治体などからの相談に対応するなど、ワーケーションの普及に向けた取り組みを進めています。

※ワーケーションは、個人で合わせた遠隔。リゾート地などで休暇を兼ねたテレワークを行う働き方です。

▼道庁地域政策課
TEL 011-204-5089



一般社団法人 知床スロウワークス 会長 和敏さん

知床スロウワークスは、首都圏からのワーケーション参加者を受け入れ、斜里町および町民とテレワークとの橋渡し役として活動しているテレワークサポート施設管理団体です。ワーケーションを通じて世界自然遺産、知床の魅力体験してもらい、斜里町の活性化に貢献したいと考えています。



流水体験を楽しむテレワーク

ワーケーション施設しれとらほでは、快適なテレワーク環境と居住スペースを用意し、町民との交流会も開催。この5年間で首都圏から約200社500人以上が来町しました。参加企業と一緒に、まちづくりの新たな企画を実施したり、東京で同窓会を開催したりと、交流の輪は年々広がっています。

日本遺産「炭鉄港」で活性化

空知の石炭、室蘭の鉄鋼、小樽の港湾とこれらをつなぐ鉄道をもとにした北海道近代化の物語「炭鉄港」が、2019年5月、日本遺産に認定されました。空知総合振興局ではその魅力を生かした取り組みとして、今年度、鹿角島と管内の小中学生によるオンライン学習会・交流会を実施。また、三笠高校や菓子メーカーとも、炭鉄港のPRにつながるお土産の開発を進めています。

▼空知総合振興局地域政策課
TEL 0126-201-0064



北海道三笠高等学校 教諭 鈴木多恵さん

本校生徒が空知総合振興局と取り組んでいる炭鉄港のお土産品開発は、10月末のワークショップから取り組みを開始しました。



アイデアを出し合う生徒たち

ワークショップでは、炭鉄港のイメージをもとにアイデアを言語化し、お土産品の購買層を意識した試作品の方向性を決定。レシモ開発やパッケージ案などの具体化を進めており、今後は、菓子メーカーさんと協力しながら、2021年度の商品化を目指しています。

炭鉄港のPRにつながる商品を多くの皆さんと一緒に作り上げることに、生徒たちの学びと成長につながればと願っています。

スポーツ交流で地域を元気に！

上川総合振興局は今年度、旭川市に本社を置くフロバレーボールチーム「ヴォレアス北海道」を運営する株「VOREAS」および「社北海道ハレーボールクラブ」と、地域活性化に向けた包括連携協定を締結しました。今年度は、ヴォレアス北海道の選手とともに管内の小中学校を訪問する「かみかわ訪問キャラバン」を開催。パレーボール教室やトークセッションなどの交流を通じて地域活性化に取り組んでいます。

▼上川総合振興局地域政策課
TEL 0166-465187



©VOREAS, INC. ヴォレアス北海道 キャプテン 古田史郎さん

ヴォレアス北海道は、道内出身選手が約半数を占める道産子チーム。かみかわ訪問キャラバンで各地を巡り、北海道の広さを実感しています。訪問先の小中学校では、僕たち選手の実験教を交えながら、夢への挑戦と目標設定の大切さについて話をしています。子どもたちが熱心に質問して、笑顔を見せてくれるのがうれしいです。また、各地で出会う皆さんの情熱に触れることも多く、そのたびに地域を好きになります。人とのつながりが増えることで、自分自身の成長にもつながっていると実感しています。



かみかわ訪問キャラバン (10月実施)

好きなことにより、成長につながる。と願っています。

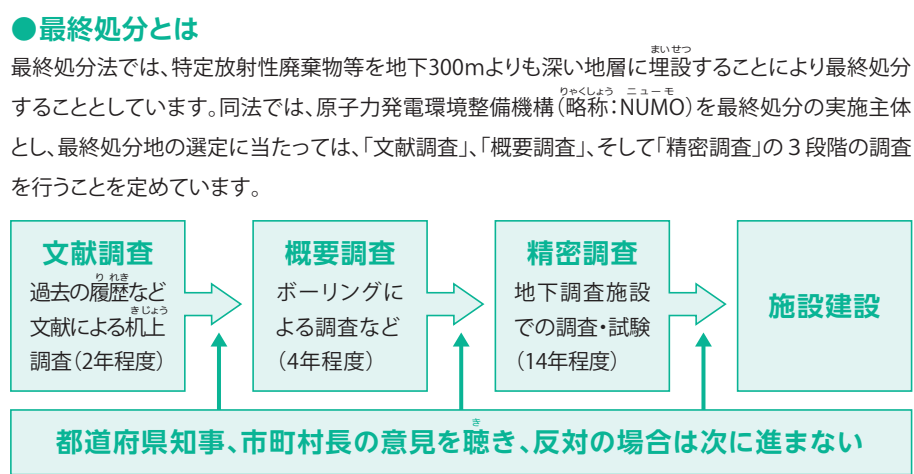
特定放射性廃棄物の最終処分と道の条例について

このたび、後志管内の寿都町および神恵内村において、「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」(最終処分法)で定める文献調査が行われることとなりました。このことに関し、道の考えについてお知らせします。

- ◎道では、特定放射性廃棄物の処分は非常に重要な課題であると考えており、2000年より幌延町において、全国で唯一、特定放射性廃棄物の地層処分の研究を受け入れ、国の原子力政策に協力してきました。この施設では、地下350mにおいて2028年度までを研究期間に、放射性廃棄物を持ち込まずに処分技術の研究を行っています。
- ◎研究の受け入れに当たって、道では、道議会での議論を踏まえ、処分方法の試験研究を進める必要があることを定めると同時に、道内に処分場を受け入れる意思がないとの考えにより、特定放射性廃棄物を持ち込ませないための担保措置として、「北海道における特定放射性廃棄物に関する条例」を制定しました。
- ◎道としては、この条例を遵守する必要があると考えており、両町村において、文献調査が実施された後にさらに概要調査に移行しようとする場合には、現時点では反対の意見を述べる考えです。

◎道と市町村はそれぞれ独立した自治体であり、上下の関係はなく並列・対等であるとの認識のもと、引き続き、条例を遵守いただきたいことについて、両町村とはさまざまなレベルで対話を重ねてまいります。また、道内すべての市町村に条例を遵守いただきたいと考えており、今後ともさまざまな機会を通じ、条例制定の趣旨をご理解いただけるよう努めます。

▶さらに詳しい情報は 道庁環境・エネルギー課 ホームページへ



北海道における特定放射性廃棄物に関する条例 全文 (2000年10月24日公布)

北海道は、豊かで優れた自然環境に恵まれた地域であり、この自然の恵みの下に、北国らしい生活を営み、個性ある文化を育んできた。一方、発電用原子炉の運転に伴って生じた使用済燃料の再処理に生ずる特定放射性廃棄物は、長期間にわたり人間環境から隔離する必要がある。現時点では、その処分方法の信頼性向上に積極的に取り組んでいるが、処分方法が十分確立されておらず、その試験研究の一層の推進が求められており、その処分方法の試験研究を進める必要がある。

私たちは、健康で文化的な生活を営むため、現在と将来の世代が共有する限りある環境を、将来に引き継ぐ責務を有しており、こうした状況の下では、特定放射性廃棄物の持込みは慎重に対処すべきであり、受け入れ難いことを宣言する。



高齢ドライバーの運転免許 自主返納をサポートします

道では、交通事故の防止に向けて、運転に不安を感じる高齢運転者が運転免許証を自主的に返納しやすい環境づくりのため、2020年10月から「北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度」を開始しています。

道内在住の65歳以上の方が、運転免許証を自主返納し、交付を受けた「運転経歴証明書」を提示すると、スーパーマーケットや飲食店、タクシーやバス会社などの協賛店で、さまざまなサービスを受けられます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



協賛店はこのステッカーが目印

北海道 運転免許返納サポート 検索
▶道庁道民生活課
TEL.011-204-5219



北海道の最低賃金は 時間額861円です

最低賃金制度とは、働くすべての人に賃金の最低額を保証する制度です。北海道の最低賃金は、時間額861円と決められており、臨時職員、パートタイマー、学生アルバイトなどの働き方や年齢の違いにかかわらず、すべての労働者に適用されます。

雇う上でも、働く上でも、この金額を下回ることがないように、最低賃金を守りましょう。



北海道最低賃金の告知チラシ

最低賃金 北海道 検索
▶道庁働き方改革推進室
TEL.011-204-5354



罰則や取り締まりを強化し、 悪質な密漁を許しません!

近年、悪質な密漁が横行し、特に沿岸域で簡単に捕れるアワビやナマコなどの被害が増えています。密漁は、漁業の生産活動や水産資源に深刻な影響を与える行為です。

2018年の漁業法改正により、許可なく、アワビやナマコを捕まえた者、密漁品と知って譲り受けや運搬などをした者への罰則を新設し、3年以下の懲役または3千万円以下の罰金を科すことになりました。また、無許可漁業や漁業権侵害などの罰金も大幅に引き上げ、海上保安庁、警察、道の関係機関と連携した取り締まりも強化しています。

密漁対策 検索
▶道庁漁業管理課
TEL.011-204-5486



北海道立学校を ふるさと納税で応援してください

北海道立学校ふるさと応援事業とは、ふるさと納税(寄附)で、北海道立学校を応援できる制度です。寄附額の2分の1を寄附者が指定した道立学校の教育活動や教育環境の充実に、残りの2分の1を高校生の国際交流などに活用します。



申し込み方法は、寄附金申出書を郵送・FAX・メールにて提出する方法や、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」を利用する方法もあります。皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

北海道立学校ふるさと応援 検索
▶教育庁教育政策課
TEL.011-206-6354



道議会レポート

定例会の概要などをお伝えします。
令和2年第3回定例会(9/8~10/2)

定例会の概要

知事から令和2年度補正予算等の議案41件が提案され、予算案2件、条例案9件、その他の案件12件を原案可決、人事案件2件を同意議決、知事の専決処分に関する報告1件を承認議決しました。なお、報告のみの案件は11件で、決算案件4件は継続審査となりました。また、議員や委員会から提出された決議案1件、意見案8件を原案可決しました。

本会議や予算特別 委員会の主な議論

- 農家の農業生産基盤整備の負担を軽減するパワーアップ事業について、地域の事業継続の声を踏まえ、農業生産の基盤整備に今後どのように取り組む考えか。
- 道内自治体による特定放射性廃棄物最終処分場の文献調査への応募検討について、今後どのように対応していく考えか。
- アイヌの人々の先住民族としての誇りが真に尊重される社会の実現に向け、今年度末で終了す

る「アイヌ生活向上推進方策」によるこれまでの取り組みの評価結果を踏まえ、今後どのように取り組む考えか。

- 感染症の発生から窮地に立たされた本道の観光産業について、依然として厳しい状況に置かれている事業者への支援および需要の早期回復に今後どのように取り組む考えか。

主な議決の状況

- ◎知事提出案件
 - 予算案2件/令和2年度北海道一般会計補正予算 など
- ◎議員・委員会提出案件
 - 決議案1件/特定放射性廃棄物の処分に関する決議
 - 意見案8件/インフルエンザ流行期における感染症対策の充実を求める意見書 など

第47回 北海道議会議場コンサート

定例会の初日に、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、議場コンサートを行いました。北海道札

幌国際情報高等学校吹奏楽部が、踊りながら吹奏楽を演奏する「ダンプレ(ダンス&プレー)」を披露し、多くの方に元気と希望を届けました。



議場コンサート

次回定例会のお知らせ

令和3年第1回定例会は2月下旬に開会の予定です。議会中継はスマートフォンでもご覧いただけます。

ウェブサイトをご覧ください

議会中継・録画、議会の日程、会議録、傍聴・見学案内、議会時報などをご覧いただけます。質問などの詳細は、冊子「北海道議会時報」でもご覧いただけます。各振興局等での閲覧のほか希望者への配布もしますので、下記電話番号までご連絡ください。

北海道議会 検索
▶議会事務局政策調査課
TEL.011-204-5691



おいしい道産品 プレゼント

抽選で30名様



函館米穀(株)の令和2年産「北海道産ふっくりんこ」5kgをプレゼント!

応募期限
1月25日(月)必着

応募方法

本紙へのご意見・ご感想(今回の掲載内容について)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。

応募先

〒060-8588(住所不要)
北海道広報広聴課「広報紙1月号
おいしい道産品プレゼント」係
広報紙ほっかいどう 検索



掲載記事の関連ページ、広報紙のバックナンバーなどの閲覧も上記からアクセスできます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。※11月号のプレゼントには、2,726件の応募をいただきました。



みんなの文字

この広報紙は環境に優しい植物性インキを使用しています。本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

令和2年10月末 北海道の総人口	男	女
5,235,258人(前年同月より35,912減)	2,474,129人	2,761,129人

※人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。

次号のお知らせ
3月号は2月中旬に配布開始の予定です。

発行/北海道総合政策部知事室広報広聴課
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796

広告

※この広告は、広告主の責任において北海道が掲載しているものです。